

各 位

本 社 所 在 地 栃木県足利市南大町443番地
 会 社 名 株式会社 タ ツ ミ
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 岡 嶋 茂
 コード番号 7268
 問 合 せ 先 取締役常務執行役員 木 村 英 典
 T E L (0284) 71-3131

2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値の差異及び

通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2019年5月7日に公表いたしました2020年3月期第2四半期累計(2019年4月1日～2019年9月30日)の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせ致します。

また、最近の業績の動向を踏まえ、2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想及び配当予想を下記の通り修正しましたので、お知らせ致します。

1. 第2四半期累計期間の連結業績予想値と実績値との差異
 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	3,400	20	25	17	2.84
今 回 実 績 値 (B)	3,189	△ 194	△ 207	△ 188	△ 31.45
増 減 額 (B - A)	△ 210	△ 214	△ 232	△ 205	-
増 減 率	△ 6.2%	-	-	-	-
(参考)前期第2四半期累計実績 (2019年3月第2四半期)	4,321	98	121	89	15.01

2. 通期の連結業績予想数値の修正
 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	7,000	70	80	50	8.34
今 回 修 正 予 想 値 (B)	6,625	△ 110	△ 115	△ 80	△ 13.34
増 減 額 (B - A)	△ 375	△ 180	△ 195	△ 130	-
増 減 率	△ 5.4%	-	-	-	-
(参考)前期実績(2019年3月期)	7,725	18	1	23	3.91

3. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国・インドにおける経済成長の鈍化により、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要な取引先である自動車業界では、新興国市場は成長が鈍化しており、米国や中国などの主要市場では販売台数が軒並み前年割れとなっており、グローバルで各国の自動車市場が減速しています。

この様な経営環境の中、当グループの製品売上高は、各拠点とも計画を下回っており、利益面では、継続的な原価低減活動や諸経費の圧縮を行ってまいりましたが、製品売上高の減少、固定費の大幅な削減施策遅れ、また、新製品の量産立上げコスト負担増加等が影響し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初の予想を下回る結果となりました。

通期連結業績予想につきましては、新製品も順次量産を迎えることにより利益面も改善されていくことが想定されますが、第2四半期連結累計期間の状況を勘案し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想を上記のとおり修正いたします。

4. 配当予想の修正

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	0円00銭	10円00銭	10円00銭
今回修正		未定	未定
当期実績	0円00銭		
参考(2019年3月期)	0円00銭	12円00銭	12円00銭

5. 修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を図りながら、安定した配当の継続を基本方針としております。

当期の業績が当初計画を下回る見通しとなったことを踏まえ、当社の方針から総合的に判断し、現時点で、期末の配当予想につきまして、当初予想の10円00銭から未定とさせていただきます。

なお、配当予想値は、通期の利益見通しが、より明確となった時点(「2020年3月期 第3四半期決算短信(連結)」発表時を予定)で開示致します。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上